

将来世代
応援
企業賞

株式会社 山崎技研（高知県）



代表者：代表取締役社長 森尾 孝博、代表取締役専務 山崎 望

所在地：高知県香美市土佐山田町テクノパーク2番

業種：工作機械製造業・水産養殖業

事業内容：NCフライス盤の製造・販売、
マダイ・シマアジの養殖用種苗 生産・販売

設立年：1965年(昭和40年)

従業員数：135人（男性 115人、女性 20人）

URL：<https://www.yamasakigiken.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景

- ・第2子出産のため、妻に代わって夫（男性社員）が育児や家事をする場合、2週間程度の休業が必要。以前は男性の育児休業を取得する社風がなかったこと、また育休中は無給であり、取得しても経済的な負担が生じるため、育休取得をあきらめる男性社員が一定数存在していました。
- ・本社工場の移転に伴い、通勤時間が増えた社員においては、保育園の送迎に間に合わないという問題が発生したため、法定の育児短時間勤務制度（3歳）を上回る制度の検討が必要となりました。

取組

- ・配偶者出産特別休暇（有給3日間）の付与
- ・半日単位での有給休暇取得が可能
- ・配偶者が出産した場合、男性の育児参加を支援するため、男性の短期育児休業制度（有給10日間まで）を導入。（2011年～）
- ・小学校就学始期までの育児短時間勤務制度を導入。（2011年～）
- ・親子で参加できる稚魚放流イベントを毎年実施。（2008年～）



成果

- ・女性の育児休業取得率および職場復帰率は100%、育児休業後の離職者0名と女性が安心して働ける職場風土になりました。
- ・男性の育休は15名が取得。取得率は9年間で65%となり、男性も育児休業を取得しやすい社風になりました。
- ・育児短時間勤務は計4名が利用。男性社員も2名活用し、仕事と家庭の両立を図っています。

応援しています！

みんなが機嫌よく仕事をしてくれたらそれ以上望むことはありません。みんな幸せのために働いています。（会長 山崎道生）

活用しました！

今まで子供と2人で一日過ごしたことがなかったので、育児と家事は大変でしたが、とても貴重な経験をさせてもらいました。今は、家庭も仕事も両方大切だと感じています。妻が喜んでくれたことが、育休を取得して一番良かったことです。（短期育児休業取得 男性社員）

